

香我美支所管内より



足の速さはピカイチ☆

たけうち たらむ
竹内 彪夢くん(7)

「僕ね、掛け算が得意。算数プリントも漢字プリントも大好き」と話す小学2年生の彪夢くん。好きなものは、お母さんのカレーとドラゴンボールとユーチューバーのヒカキンさん。ドラゴンボールは悟空が一番好きだそうで、悟空愛をたくさん語ってくれました♪ また、「足も速いで」とかわいい笑顔で話します。将来の夢は警察官。「かけっこで何回も一番とったことある。だから追いかけて悪い人をいっぱい捕まえるが!」と頼もしい一面を見せてくれました。

計画的に余裕をもって行動

つつき ひろかず
都築 廣和さん(41)

ししとうを栽培して5年目になる都築さん。現在17.8アールで栽培中です。栽培管理をしていく中で心がけていることは「常に先を見据えて行動すること」だそう。問題が目の前にきってから焦っているのは手遅れ、未然に防ぐことが大切だと話します。そんな都築さんの挑戦したいことは英語の勉強! 外国人の作業員さんとも英語で話をしたいし、趣味の旅行の際には現地の方とも交流をしたいし…、まずは英会話教室を探さない! と計画的な都築さんでした☆

野市支所管内より



香我美
地区

から こんにちは
今月の○○ 気になる人

広報担当者より



可愛いが過ぎる!

ルークくん(1才4カ月)

飼い主さんとハムスターの出会いは、ペットショップでした。「ショーケースにいるルークを一目見た瞬間、運命だと感じました」と語る飼い主さん。何をしても可愛さ全開のルークくん。キュンポイントは、ほっぺにエサをたくさん入れすぎて座れなくなってしまうところ。また、飼い主さんが様子を見に小屋を覗くと、出てきてくれるそうです。飼い主さんをちゃんと認知しているんですね! そんなルークくんの得意技はひまわりの種割り! 硬い種を器用に割るからお見事です!

ふわふわ毛並みの イケメンボーイ

イチくん(6カ月)

全てに興味津々で元気いっぱいのイチくん。庭にある柿の木に登ってみたり、落ち葉で遊んでみたりと、遊ぶことが大好き♪ そんなイチくんの特技は「だるまさんが転んだ!」飼い主さんの「だるまさんが～」が聞こえると「そろりそろり」と歩きはじめます。飼い主さんが振り返るときちゃんと止まってこちらを見えています。これがとってもキュート♡ また人懐っこい一面も。カメラを向けても怖がることなくイケメンポーズをとってくれました♪

物部支所管内より



できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！



みかんの詰め放題は行列ができるほど大人気でした

1 香我美支所管内 山北みかんこもれびマルシェ開催

女性部香我美支部と果樹女性部、果樹青年部が、11月3日に開催された「第5回山北みかんこもれびマルシェ」に出店しました。

今年は、新型コロナウイルスの影響で、山北みかんのイベントや消費宣伝が制限される中、このイベントを通して地域と協力し、PRおよび消費拡大を促すことが狙いです。

女性部香我美支部は、毎年大人気のみかん餅210パック、ちらし寿司154パック、赤飯54パックを販売。

果樹女性部は、恒例のみかんの詰め放題と山北みかんバターの販売を行いました。みかんの詰め放題は800kgを留意し、全て完売。山北みかんバターには、レシピ冊子を添えてPR。大瓶小瓶合わせて250個を販売しました。

また、果樹青年部は来場客のニーズに応えられるよう、サイズはS・Mの2種類を用意し、5kgを50箱販売しました。さまざまなみかんの魅力が詰まったブースに、たくさんの方々が訪れ、賑わいました。



たくさんの来場客でにぎわう様子

2 夜須支所管内 大根とお餅をドライブスルーで

夜須支部の青壮年部と女性部は22日、夜須支所管内の駐車場にて大根とお餅をドライブスルー形式で販売しました。

この取り組みは、部員らが新型コロナウイルスの影響で、例年出店していたヤ・シィパークでの秋祭りが中止になった為、何とか感染対策をしながら販売できないかと考え、初めて試みた活動です。

会場には多くの来場客が訪れ、青壮年部が育てた大根800本（2本で100円）、女性部が手作りした餅650パック（あん餅5つ入り・しろ餅6つ入り共に400円）は、次々にお客さんの手には、また、部員らは来場客を笑顔にしたい、足を運んでくれたことに感謝を伝えたいと、ポン菓子サービスの提供も行いました。

青壮年部の伊藤陽平支部長は「初めての試みで少し不安もあったが、たくさんの方々が協力し、今回の販売を実現できてよかった。これからも女性部と連携し、協力して活動していきたい」と話しました。

3 野市支所管内 とにかく観て勉強



しっかり観察する参加者

ピーマン部会は、11月9日に現地検討会を実施しました。部会では、できるだけ部員全員のハウスを観て、勉強するため10月から4月の間、毎月実施しています。

今回は、部員や農業担い手センターの研修生、土長地区の生産者らを含めた23人が参加。5戸のハウスを巡回し、生育状態や栽培管理方法、栽培の注意点等について情報交換をしました。

西山忠宏部会長は「毎回の参加率が良く、和気あいあいと現地検討会を開催できている。この会を通して学び、品質・収量アップにつなげたい」と話しました。

4 香我美支所管内 「いいにらの日」って？



ニラを刈り取る野島部会長

11月12日「いいにらの日」の初めての記念日を迎えました。

これは、JA高知県が令和2年5月に生産量が増える「11月」と12日を1（い）い（に）らと読む語呂合わせから、日本記念日協会へ登録申請を申請されたもの。

香美地区では、ハウスや露地で周年栽培し、生産量・出荷量ともに日本一。また、出荷の際には、パーシャルシール包装という特殊技術でニラの鮮度を保ち、名古屋・大阪・東京に出荷しています。

野島啓三部会長は「この記念日をきっかけに、肉厚でやわらかいニラをたくさん食べて下さい」とアピールしました。

5 土佐山田支所管内 田植えから餅つきまで 体験して学ぶ学童農園



児童に杵の持ち方を指導する青壮年部員

青壮年部と女性部の土佐山田支部は、11月16日に山田小学校の4年生の児童ら67人を対象に餅つきを実施しました。

使用したもち米は、児童らが6月に植え、10月に収穫したもの。約60kgのもち米を使用しました。

児童らは、青壮年部員から指導を受け「よいしょ！よいしょ！」の掛け声のもと、重たい杵を一生懸命に持ち上げ、餅をつきます。ついた餅は女性部員と共にあんこを入れて形を整え、持ち帰りのパックへ詰めました。

石川貴仁支部長は「この学童農園を通して農業の楽しさや食べ物の大切さを知ってもらいたい」と話しました。

6 香美地区本部 折り紙を使った作品づくり



完成した作品と一緒に笑顔で記念撮影

助け合い組織かがやきは、11月30日に野市支所2階で来年の干支「丑」を折り紙で作りました。

今回は、16人の会員が参加。講師には夜須町の上田雪枝先生と吉田美代先生を迎えました。

作業中、会員らは互いに声をかけあい「これはこっちに折るの？」と声を引けるがでね」などと交流を深めました。

この活動は今年で5年目。会員は12支を完成させることを楽しみに参加しています。また、習ったことを地域に持ち帰り、一緒に作ることで親睦を深め、高齢者が安心して暮らせる地域社会づくりの実践につながっています。

チャレンジ！ 家庭菜園

えいのう〜

役立つ！ 得する！ 情報

アスハラガス 十分な土作りをして植え付ける

グリーンアスハラガスには、疲労回復を早めるアスパラギン酸と高血圧を予防するルチンを多く含みます。早春に苗を植え付けて翌年から収穫できます。

【栽培時期】永年性なので、一度植えると7〜8年同じ畑で栽培できます。一般には、2〜3月に園芸店で苗を求めます(図1)。1年目は収穫しないで、根株を十分養成して翌年から収穫を始めます。種から育てるときは3〜4月にまき、1年間株を育成し、早春に苗を植え付けて翌年から収穫します。

【品種】太い若茎がたくさん取れる「シャワー」(タキイ種苗)、「ウエルカム」(サカタのタネ)など。

【植え付け】畑に1平方m当たり苦土石灰200gをまき、よく耕しておきます。次に、畝幅120cm、深さ30cm、幅30cm程度の溝を掘り、この溝1m当たり堆肥2kgと化成肥料(N:P:K=10:10:10)100gを与えます。苗は株間40cmに植え付けます(図2・3・4)。

【管理】茎葉が繁茂すると倒れやすくなるため、株の両側にひもを張ります。追肥は、生

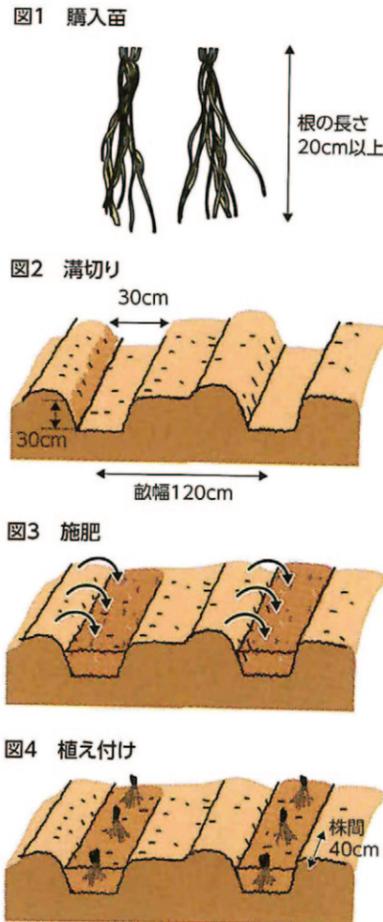
育の盛んな6月と芽の動く前の2〜3月に、畝の肩にそれぞれ畝1m当たり化成肥料50gを与えます。

【病害虫の防除】梅雨期と秋雨期の茎枯病が大敵で、茎と枝に紡錘形の病斑を生じ、進行すると茎が枯れ込んでしまいます。「Zボルドー」や「ダコニール1000」などで防除します。また、地上部が枯れる晩秋に、茎を地際から刈り取り、焼却して予防します。

【収穫】茎が伸びてきたら、先端が開く前に草丈30cm程度で地際から切り取ります。早春

の1カ月間初物を楽しみ、その後一時収穫を中断し、1株に数本の茎を成長させます(立茎栽培という)。この数本の茎に働いてもらい、夏から秋まで次々に出る若茎を順次収穫します。

【種から育てる場合】3〜4月に土作りを済ませた育苗床に20cm間隔に溝をつけて、株間15cm、1カ所2〜3粒の種をまきます。草丈10cm程度のときに間引きし、1本立てにします。苗の養成中に2〜3回、化成肥料を1平方当たり50g程度追肥します。数が少ない場合は、ポットにまいて苗を育成しても良いでしょう。



トルコギキョウ

アザミウマ類

生態

アザミウマ類は成虫の体長が1〜2mm程度の小さい害虫です。卵を作物内部に産み付け、成熟すると落下し、土中や落ち葉の下などでさなぎになります。成虫は花の中や葉裏等に潜むため、薬剤がかかり難く、薬剤抵抗性を発達させやすいことなどから難防除害虫と言われています。

ヨトウムシ

生態・対策

ヨトウガやシロイチモジヨトウなどの蛾の幼虫です。日中は土の中に隠れ、夜になると花や葉を食害するためヨトウムシ(夜盗虫)と呼ばれます。成長すると薬剤の効果が低くなり、葉を食べる量も多くなるため早めの防除が肝心です。殺虫剤以外にも防虫ネットや交尾阻害剤などを利用し予防に努めましょう。

被害
葉や花の汁を吸い、変色や萎縮などの被害をもたらします。また、INSV(インパチエンスネクロティックスポットウイルス)やYSV(アイリスイエロースポットウイルス)などのウイルスを媒介し病気を発症させます。

対策
抵抗性が発達しやすいため、単一の薬剤ではなく、系統の違う薬剤をローテーションしながら、粘着トラップや防虫ネット等、薬剤以外も活用した総合的な対処を心掛けましょう。また、広食性のため、ほ場付近の雑草が発生源になる場合も多いため、周辺環境も含めた管理が必要です。

登録薬剤\適用害虫	アザミウマ類	ヨトウムシ
アディオ乳剤	△	○
アフーム乳剤	○	○
オルラン水和剤 オルラン粒剤	○	○
コテツフロアブル	△	○
スミチオン乳剤	○	△
ディアナSC	○	△

△: 花き類での登録は無いが他作物では登録されているため効果が見込める

施設の光透過率を高めるために

植物は、太陽からの光をエネルギーとして利用し、葉から二酸化炭素を、根から水を取り込み糖に変換します。これが光合成です。

光の増加は光合成量の増加につながり、植物の生長にもっとも重要な環境因子です。

二酸化炭素や水も重要ですが、これらの環境因子はコントロールできません。しかし、光(日射量)は増やすことができます。

厳寒期となり、施設へ入る光を有効利用するには、施設の光透過率を高めることが重要になってきます。

現状の施設(ハウス)では、厳寒期の温度確保のため、2重張りを行っています。温度確保はできるものの、大事な光は、外張りとの2重張りの影響を受けて、光透過率はさらに低下します。(図2)

このようなことから、①被覆資材(外張り)の汚れを定期的にとす。(専用洗剤が必要)②多層化している施設(ハウス)では、日中にできるだけ巻き上げる(図3)等の工夫が必要です。

但し、栽培している品目によっては、急激な環境変化での障害(葉先枯れ)等を引き起こす可能性があるため、注意が必要です。

施設の構造によっては、栽培中にできないこともありますが、可能なことから実践することとで、現状の収量を増やすことにつながります。

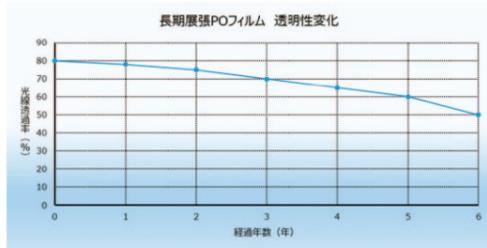


図1 経過年数が及ぼす光線透過率の変化



図3 2重張りの巻き上げ



図2 2重張りへの結露

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば



(香美市香北町・65歳)

☆イラスト紹介☆
おたよりにコチットを描いてくださってました♪

▼この取り組み、とっても素敵ですね。料理ができる男性って個人的にとっても魅力的だと思えます。私は父に勧めてみようと思えます。

男子、厨房に入るべし！主人に見せて料理に挑戦してはかがかと勧めました。
(香南市赤岡町・83歳)

▼寒い季節にピッタリのシヨウガを使ったレシピ！私も美味しそうだと思います。ぜひ、みなさんも作ってみましょう！

シヨウガの炊き込みご飯。シヨウガ好きの私には、ぜひ作ってみたい一品でした。
(香南市野市町・61歳)

シヨウガの炊き込みご飯。美味しそうですね。豚汁は得意です。今、キャベツ・ブロッコリー・白菜・ニラ・カリフラワー・ほうれん草・ネギなどを植えています。
(香南市野市町・61歳)

「吉良川味噌」が気になったので、とさのさとで購入してみたいと思います。
(香美市土佐山田町・32歳)

▼味噌というところ。女性部夜須支部さんが手作りしたお味噌が「やすらぎ市」で販売されていますよ。こちらもぜひお試しください！



狩猟期間がスタートします。去年よりたくさん鹿を捕まえたいなあ。
(香美市土佐山田町・68歳)

▼取材を通して、香美市での鳥獣被害が多いと聞きました。たくさん鹿を捕まえて、農家さんと農作物を守ってくださいね。健闘を祈っております！

直販所巡りはいつも楽しみにしています。
(香南市夜須町・69歳)

▼ありがとうございます。今回は野市町にある「ふれあいの市」が登場！安永さんのブロッコリーをゆでて食べましたが、芯までやわらかくて美味しかったですよ。シチューにも入れちゃいました。ぜひ皆さんも食べてみて下さいね。

【連絡先】 高知県農業協同組合 香美地区本部 〒781-5295 香南市野市町西野2704-2 TEL.0887-56-0121

香美営農経済センター 56-2372

野市支所 56-0921

香北支所 59-2321

吉川支所 55-2117

夜須支所 55-2155

物部支所

土佐山田支所

赤岡支所

香我美支所

58-3105

53-2155

55-2151

55-3135

特産センター 56-0061

農機センター 53-4221

JA共済中央サービスセンター 088-864-5050

JA葬祭会館「ルミエールとさかみ」56-5911 (24時間対応)

車輛センター 56-0314

LPガスセンター 53-4353

地区担当者のつぶやき

今回は広報誌に載せきれなかったできごとの中から、個人的に伝えたいものをご紹介します！

11月20日に夜須小学校で行われた「シラスリボンプロジェクト」の講習会。「香南っ子映像倶楽部」に所属する夜須小学校の児童3人と女性部夜須支部と香南市商工会女性部が協力し、同小学校の5・6年生を対象に実施しました。シラスリボンプロジェクトとは、新型コロナウイルス感染者やその家族、医療従事者に対する偏見や差別をなくそうと愛媛県で始まったもの。

講習会では、プロジェクトの概要や商工会女性部、香南市の小学校の運動の取り組みについてなどがDVDで紹介されました。

また、児童らは運動について理解を深めた後、実際にシラスリボンを作り、差別せず、たとえ感染したとしても笑顔で戻ってこれるような地域づくりをしていくことを意思表示しました。香南市で作るリボンは「山北みかん」をモチーフにしたオレンジ色。
※取材を通して、シラスリボン運動のすばらしさを知り、ぜひ皆さんにも知ってほしいと思い紹介させて頂きました！(田中)

